

## 災害時通訳・翻訳ボランティア アンケート

災害時通訳・翻訳ボランティアの活動内容について今後充実をはかるための参考とさせていただきますので、次のアンケートにご協力ください。

- ① 3月11日の震災を受けて、災害が起こった場合、身辺やご家族の安全確認後、災害時通訳・翻訳ボランティアとして、市の依頼に基づきどの位の時間で参集していただくことが可能と考えられますか。

即時       三日以内       一週間以内

その他 [ ]

- ② 災害時、ボランティアの皆様により市からご連絡する際にどのような連絡方法が有効であると考えますか。

(複数回答可)

電話       PCメール       携帯メール       市ホームページ

その他 [ ]

- ③ 災害時、外国籍市民に情報を伝える際にどのような情報発信方法が必要だと思いますか。(複数回答可)

市ホームページ       防災無線放送       広報掲示板       SNS(Twitter、Facebookなど)

その他 [ ]

- ④ 災害時通訳・翻訳ボランティアとして活動するために、研修や防災訓練などが必要かと考えますか。

必要だと思う

↓どのような研修内容が必要かと考えますか。

[ ]

必要だと思わない

- ⑤ 3月11日の震災を受けて、外国籍の方から意見や要望を聞いたことはありますか。

ある [ 具体的内容 ]

ない

- ⑥ 災害時通訳・翻訳ボランティアについてご意見がありましたらお書きください。

[ ]

当該アンケートの結果につきましては取組を進める上での基礎資料とし、その他の目的では使用いたしません。



ご協力ありがとうございました

和光市企画部人権文化課  
文化国際担当